

# 平成22年第23回葛巻町議会臨時会会議録（第1号）目次

平成22年8月4日

【開会】	1
諸報告	
・出張報告	
・行政報告	
【会議録署名議員の指名】	4
日程第1 会議録署名議員の指名	
【会期の決定】	4
日程第2 会期の決定	
【議案第1号】	
日程第3 議案第1号 平成22年度葛巻町一般会計補正予算（第2号）	4

平成22年第23回葛巻町議会臨時会会議録 第1号 (本会議)

告示年月日	平成22年7月29日(木)					
招集年月日	平成22年8月4日(水)					
招集の場所	葛巻町役場					
会期	平成22年8月4日 1日間					
会議の月日	平成22年8月4日(水) 開会10時00分 閉会10時39分					
応招・不応招 議員及び出席 並びに欠席議員  (凡例) ○ 出席 △ 欠席 × 不応招 遅 遅 早 早	議席番号	議員氏名	出欠席の有無	議席番号	議員氏名	出欠席の有無
	1	柴田 勇雄	○	6	橋場 清廣	○
	2	鈴木 満	○	7	高宮 一明	○
	3	姉帯 春治	○	8	辰柳 敬一	○
	4	小谷地 喜代治	○	9	鳩岡 明男	○
	5	山岸 はる美	○	10	中崎 和久	○
会議録署名議員	6番	橋場 清廣		9番	鳩岡 明男	
会議の書記	議会事務局長	阿部 実		議会事務局総務係長	千葉 隆則	

地方自治法 第121条 により説明 のため出席 した者の職 ・氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	町長	鈴木 重男	農林環境エネルギー課長	荒谷 重
	副町長	觸澤 義美	建設水道課長	遠藤 彰範
	教育長	村木 登	教育委員会教育次長	近藤 勝義
	監査委員		病院事務局長	鳩岡 修
	総務企画課長	村中英治	農業委員会事務局長	和野 一男
	住民会計課長	入月 俊昭	総務企画課総合政策室長	佐藤 義房
健康福祉課長	野表 壽樹	総務企画課財政係長	大久保 栄作	

( 開会時刻 10時00分 )

## 議長 ( 中崎和久君 )

朝のあいさつをします。おはようございます。

ただいまから、平成22年第23回葛巻町議会臨時会を開会します。

ただいまの出席議員は10名です。定足数に達していますので会議は成立しました。

これから今日の会議を開きます。

今日の議事日程は、あらかじめお手元に配付しているとおりです。

日程に入るに先立ち諸報告をします。

出張報告をします。

6月11日、岩手警察署警察官友の会懇親会出席のため、八幡平市に出張しました。

6月14日から15日まで、葛巻高等学校県外職場訪問同行のため、東京都および神奈川県に出張しました。

6月29日、岩手郡町村議会議長会議長等会議出席のため、滝沢村に出張しました。

6月30日、北奥羽開発促進協議会定例総会出席のため、八戸市に出張しました。

7月15日から16日まで、岩手県町村議会議長会政務調査会並びに政務調査会研修会出席のため、藤沢町に出張しました。

7月17日、岩手地区支部消防操法競技会応援のため、矢巾町に出張しました。

7月23日、岩手県消防操法競技会応援のため、矢巾町に出張しました。

これで出張報告を終わります。

次に町長から発言の申し出がありますので、これを許します。町長。

## 町長 ( 鈴木重男君 )

第23回葛巻町議会臨時会の開会に当たり、7月の大雨等に係る被害の状況について行政報告を申し上げます。

去る7月には、3回の大雨と1回の降雹がありました。7月3日には小田および星野地区を中心に大雨が降り、7月8日には西部地区に降雹があり、7月17日には土谷川、吉ヶ沢、毛頭沢地区など北西部に大雨が降り、7月24日から25日にかけては、小屋瀬を含む上外川、三巢子地区など主に町の南部に大雨が降りました。

まずは被害を受けられたすべての皆様方に対し、そして特にも住家の浸水などで甚大な被害を受けられた方々、農作物に大きな被害を受けられた方々に心からお見舞いを申し上げます。併せて被害を最小限に食い止めるべく活動をいただきました消防団をはじめ自治会や自主防災隊など関係各位に対し厚く御礼を申し上げます。

いずれも局地的に集中して短時間に大雨が降ったものでありまして、いわゆるゲリラ豪雨が町内各所に被害をもたらしたものであります。

今回の大雨災害では、人的被害はなかったものの、7月17日の大雨では、住宅に孤立した1世帯3人を消防署員が救出しております。住家被害では同日に床上浸水が2世帯2棟で、床下浸水が6世帯10棟で発生したところであります。

次に道路河川などの公共土木施設等の被害状況について申し上げます。

7月3日の大雨は午前10時30分ごろから約30分間激しく降り、星野地区で一時的に道路の冠水や土砂の流出があり、町道の一部には路肩や法面の崩壊がありましたが、流出土砂の除去等応急的な措置を講じ安全を確認して通行を確保したところでありませす。また、小田地区の沢では、3日午前11時ころに土石流が発生して畑や農道にまで流出しました。農道に流出した土砂は地元消防分団や自治会が中心となり、応急的な対応をしていただきました。

7月17日の大雨は、新聞報道等でもご承知のとおり激しい雷雨で岩手町を中心に大きな被害をもたらしました。夕方から降り始めた雨の午後7時の解析雨量は最大で61ミリを記録しました。土谷川地区では町道等の路肩や法面が崩壊した箇所がありましたが、再崩壊の恐れがないことを確認し、通行を確保しています。

また、路面が流出して車輛の通行が困難となった町道についても排水路を確保しながら路盤材の補充作業を行い、現在は通行を確保しております。

なお、準用河川の土谷川が道の駅周辺で、吉ヶ沢地区では戸草沢川が大きく被災しました。川を横断する通用路等が流失して車輛の通行が困難になったところや、宅地の表土が流失して高齢者の通行に障害があるところなどは、翌朝から重機によりヒューム管を利用して応急的な通用路をつくり車輛の通行を確保したり、宅地の一部に碎石を敷き高齢者の通院のための通行を確保したところがあります。

また、町道水尻線で路肩の決壊などがあり、これに伴い戸草沢飲料水供給施設の導水管の一部が切断されましたが、応急的に簡易接続し断水することなく現在に至っております。

小屋瀬地区でも町道の路肩の崩壊等がありましたが、安全を確認し通行を確保しております。

毛頭沢地区では、町道毛頭沢線が被災しました。旧毛頭沢分校から約500メートル下流にある大沢上ノ橋が土砂で埋まり、水が町道を流れたことにより30メートルにわたって路盤材や路体が流失し、車輛の通行が不能となりました。林道内安孫線が通行可能であったことから、こちらを迂回することとし、町道毛頭沢線のこの区間については通行止めをして現在に至っております。

そのほか、路面の損傷が激しい林道等は通行止めにしてありますが、生活に直結する町道、農道等につきましては通行を確保しているところがあります。

また、盛岡広域振興局岩手土木センターが管理する国道、県道、一級河川についても被害がありましたが、通行に支障がないように措置をしていただいております。

7月24日から25日にかけての大雨は、中外川の雨量計が、1時間の最大が33ミリ、24時間の累計では95ミリを記録しており、町道上外川線の一部の路肩が崩壊するなどの被害が出たところがあります。また、鍋滝付近の一部区間では一時大型車の通行を制限しましたが、現在は応急措置をして通行を確保しております。

西部簡易水道では、24日夕方から降り始めた雨により、取水施設に土砂が混入し、膜ろ過装置が緊急停止しましたが、沈殿池、原水槽、膜ろ過原水槽の泥等を除去するなど応急的な措置を講じ、膜ろ過原水濁度が下降したことを確認して復旧いたしました。

これらの災害発生に当たっては、大雨警報等の発令を受け、いずれも災害警戒本部を設置し、盛岡中央消防署葛巻分署が巡回し警戒するとともに、町民や地元消防団等からの通報等により、救助等の必要な活動を行うとともに災害警戒本部に情報を集め、建設水道課等関係課にこれを伝達し、即時、即日、または翌日までに建設水道課が復旧等に当たり、町民の皆様方にできるだけ不便をおかけしないようにということを念頭に対策を進めてまいりました。また、地元消防団や自治会関係者等とも情報交換をしながら対応してきたところであります。なお、被害の大きかった7月17日の大雨災害では、翌日午前2時17分に災害対策本部に切り替えるとともに、建設水道課および農林環境エネルギー課を中心に翌日早朝から災害状況の把握と応急対応に当たり、7月20日までにはほぼ応急対応等の対策を終えたところであります。

今後は、これら被災施設の早期復旧に向け取り組んでまいります。

町道については、応急工事の施工について岩手県と協議中ですが、これが整い次第道路に崩落した土砂の除去を行い、完全な形での通行を確保してまいります。

道路河川を中心に災害復旧に当たっては、県と調整、検討しているところでありますが、該当可能な箇所は災害復旧事業費国庫負担法に基づく申請を行い、現地査定を経て採択された後に復旧工事に取りかかるものであります。

なお、土石流が発生した小田の沢は県が事業主体となる災害関連緊急砂防事業を7月末に申請済みであります。県では今月中の事業採択を目指しており、間もなく砂防堰堤築造予定地の埋蔵文化財調査を行う予定と伺っております。

また、被災された農地の災害復旧につきましては、平成18年の元町川等の災害復旧と同様の援助を行うべく、予算措置をしているところであります。

以上の被害等を取りまとめた7月30日現在における全体の被害概要であります。町に係わるものでは、河川が17か所で498,000,000円、道路が23か所で197,000,000円、農地、牧草地等が21ヘクタールで44,000,000円、農林道が6か所で7,000,000円、水道が1か所で2,000,000円の合計748,000,000円であります。

県に係わるものが、河川が4か所で36,700,000円、道路が5か所で35,500,000円、災害関連砂防事業が1か所で120,000,000円の合計192,200,000円となっております。町、県を合わせた被害総額は940,200,000円であります。

なお、農作物被害の状況であります。被害を受けた作物は水稲、やまぶどう、デントコーン、牧草、葉たばこ、リンドウ、野沢菜、スイートコーン、枝豆、アスパラガス、キャベツ等で、被害面積は15ヘクタールであります。被害農家は延べ79戸、被害総額は15,600,000円となっております。

このように町および県の公共土木施設はもとより、町民の皆様方の住家や農作物にまで大きな被害が及んでいることを深く認識しているところであり、今後とも関係機関等としっかり連携を図りながら、1日も早く復旧できるよう全力を挙げてまいりますので、ご理解とご協力を賜りたいと存じます。

以上、7月の大雨等による被害状況についてご報告申し上げましたが、今次臨時会には災害復旧事業等に係る一般会計補正予算をご提案申し上げます。慎重ご審議の上、ご協賛賜りますようお願いを申し上げます。行政報告といたします。

**議長（中崎和久君）**

これで町長からの報告を終わります。

以上で諸報告を終わります。

これから今日の議事日程に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、葛巻町議会会議規則第119条の規定により議長から、6番、橋場清廣君、9番、鳩岡明男君を指名します。

次に日程第2、会期の決定についてを議題とします。

本臨時会の会期について、先刻、本臨時会の招集に当たり、議会運営委員会が開かれております。その協議結果について、議会運営委員長の報告を求めます。委員長、姉帯春治君。

**議会運営委員長（姉帯春治君）**

議長の指名がありましたので、議会運営委員会の会議結果について報告します。

先ほど9時30分から議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期、議事日程等について協議しました。

その結果、会期は本日8月4日1日間とし、会期内の日程は議長がお手元にお示ししている日程のとおりです。

議員各位のご協力をお願い申し上げまして、報告を終わります。

**議長（中崎和久君）**

これで議会運営委員長の報告を終わります。

お諮りします。本臨時会の会期は、ただいま議会運営委員長の報告のとおり、本日4日の1日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「なし」の声あり）

異議なしと認めます。

したがって、会期は本日4日の1日間と決定しました。

次に日程第3、議案第1号、平成22年度葛巻町一般会計補正予算（第2号）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。総務企画課長。

**総務企画課長（村中英治君）**

（別添議案書説明）

**議長（中崎和久君）**

提案理由の説明が終わりました。

これから質疑に入ります。質疑ありませんか。6番、橋場清廣君。

## 6番（橋場清廣君）

1点確認をさせていただきますけども、7ページの6款の農林水産業費の中で農地災害の復旧対策事業が3,500,000円あります。農地災害ということで、10か所というふうな説明がありましたけども、概要の方には10か所ではなくて、もっとあるわけですが、その差はどのようになっているのか。今回はとりあえず10か所なのか、その辺の中身についてお伺いします。

## 議長（中崎和久君）

農林環境エネルギー課長。

## 農林環境エネルギー課長（荒谷重君）

今回の予算措置につきましては、先ほどご説明申し上げましたとおり3,500,000円計上をさせてもらってございます。

この事業につきましては農地、用水路等の復旧を図るための事業として、農家が土砂等を取り除くために建設機械等を借り上げた場合に要する経費に対して助成するものでございまして、当該経費から50,000円を引いて、残り上限を350,000円としているものでございます。

先ほど委員からも質問ございましたとおり3,500,000円ですが、上限で10か所分、350,000円の10か所分をとりあえず計上させてもらってございます。なお、上限350,000円に満たない箇所も当然出てくるかと思っておりますが、とりあえず3,500,000円を計上させていただいたということでございます。よろしく申し上げます。

## 議長（中崎和久君）

橋場清廣君。

## 6番（橋場清廣君）

今回の対象にならない方々、農家に対してどのような話し合いが今行われているのか。あるいは今後どのような、そういった、いわゆる援助、支援というかを考えているのか、その点もう1回お伺いします。

## 議長（中崎和久君）

農林環境エネルギー課長。

## 農林環境エネルギー課長（荒谷重君）

この制度につきましては先般行政連絡員等を通じまして、事業の内容については周知させてもらってございます。なお、作物のさらにまきかえし、あるいは改植等についても当然出てくるのかと思っておりますが、現在町の単独事業であります葛巻型農業構築支援事業等がございまして、そういった事業を利用しながら改植等に利用していただければなということ周知をしておりますし、なお、病害虫の発生等につきまして

は農協、あるいは普及センター等の指導を受けながら、農家の指導を行っているところでございます。

議長（中崎和久君）

ほかに。1番、柴田勇雄君。

1番（柴田勇雄君）

被害概要書の被災原因、気象データのところがあるわけですが、7月3日、この星野、小田、毛頭沢、根地戸の被害があったわけですが、観測所がなしというふうなことでございますが、こういったような気象データが、1時間にやはりどのくらいの雨が降ったのか、この観測所がなければ、測るものさしがないわけですが、こういったような気象データとですね、災害、この補助を受ける関連はどのようなことになっているのでしょうか。別に観測所がなくても被害区域については補助対象になるものかどうか、その点についてまずお伺いしたいと思います。

また、局地的な豪雨というふうなことでございますが、こういったような、これまでも局地的に何回か町内ではすでに災害が発生しているわけですが、そういったような意味では、この簡易的な観測所の整備が必要ではないのかなど。そうでなければ、いつも隣町とか、観測所なしというふうな形での気象データになってくるわけですが、今後の防災の見地からも、こういったような観測所の整備が必要と思われるかがいかがでしょうか。

それから、今回の補正予算と、この被害概要書との関連、今回の補正で多分全部というふうなことではないかと思っておりますけれども、これから、この災害関連の査定を受けた暁での補正額等が出てくるのではないのかなと思っておりますが、その見通しについてお伺いをいたします。

議長（中崎和久君）

建設水道課長。

建設水道課長（遠藤彰範君）

お答え申し上げます。

まず気象データの関係でございますけれども、柴田議員おっしゃるとおり、観測所が不足している箇所について今回該当したものでございまして、まず7月3日に関しましては近傍ですと、若干離れてはいるのですが八幡平市の荒屋新町のデータで54ミリというふうな結果が出ております。7月17日につきましては、気象庁で解析した結果、大体このような雨量、時間雨量になってございまして、7月25日におきましては中外川にございまして岩手県のロボットがこのような観測をしております。

それで、7月3日に関しましては、県の砂防災害課の総括課長が現地の方にまいりまして、こういった災害も最近全国的に発生しているということで、ゲリラ豪雨の関係でございまして、災害の査定の基本からいきますと、雨量データそのものが立証さ



れない限り災害の補助事業として採択されないわけなのでございますが、砂防課の災害総括課長がおっしゃるとおり、こういった全国的な話題もありますので、本所の方にも申し入れをしたいというふうな形でございます。

それで、気象庁等とタイアップすれば、こういった形での解析雨量というのでも算出が可能でございますので、その辺も今後防災課との詰めというのが必要になってこようかと思っております。

それから、予算の関係でございますけれども、査定の申し合わせ事項からいきますと、発生から2か月以内に査定を完了するというふうなものでございまして、9月の初旬には現地査定がすべて終了するのかなというふうに考えております。それを受けまして、9月定例会において工事費関係、あるいは関連する予算の方をご提案申し上げたいというふうに考えております。

観測所の設置でございますが、先般対策本部を設置したわけでございますけれども、当然必要性に関しては我々も認識しております。検討も加えておりますので、若干時間にかかるかもしれませんが、葛巻町内相当数あるわけでございますけれども、できれば観測ポイントを多くしまして、今後の災害に対応してまいりたいというふうに考えております。以上でございます。

議長（中崎和久君）

1番、柴田勇雄君。

1番（柴田勇雄君）

集中豪雨、ゲリラ豪雨の場合は、通常1時間当たり50ミリ以上降れば災害等非常に心配されるというふうな、一般的にそういうふうな情報が流れているわけでございますが、この観測所の設置については早急に検討され、早くこういったような部分については、気象データをもって、今後の災害対策に当たってほしいということを申し上げ終わります。

議長（中崎和久君）

ほかに。3番、姉帯春治君。

3番（姉帯春治君）

県とか町のデータはこのとおりだと思って、まず早急に対応したことについては、町長をはじめ頑張ってくれたのかなと思っています。ただ、これにないことは、ひとつは民家が集中豪雨に遭い、ビニールとか間伐材、そういうものが農家の上に入っていますが、そういうものの処分についてどのようになるのかと、かなり相談がきていますが、そういう面ではどういうふうにして進めていくのか、お願い申し上げます。

議長（中崎和久君）

農林環境エネルギー課長。

農林環境エネルギー課長（荒谷重君）

今回の大雨は正に集中的、雨量等も、また河川も増えたということで、ゴミも相当な量になっているのも確かでございます。今議員おっしゃいましたビニール等につきましては、各地区の衛生組合長さんをお願いしまして、8月5日を主にそれぞれの地区の集積所に運搬していただき、うちの方からそれぞれの集積所を回りにまして回収することをお願いしてございます。

また、木とかそういったものについてはこれから、またさらに大きいものについては検討させていただきます。よろしく申し上げます。

議長（中崎和久君）

姉帯春治君。

3番（姉帯春治君）

それと、先ほど町長からもこの災害についての結果を説明していただきましたが、やはり道路が壊れた部分について迂回路を利用しているようでございますけれども、やはり災害においては手を付けられない部分もかなりあると思いますが、お盆もくるので、できれば対策を早めに進めて、仮補修というか、そういうものはどのように考えているのか。

そして、先ほど農林環境エネルギー課長の方からもお話しいただきましたが、そのビニール等については、自治会の負担がなく、そして運搬費等もそういうことに対応できるのか、お願い申し上げます。

議長（中崎和久君）

建設水道課長。

建設水道課長（遠藤彰範君）

ご質問の件でございますけれども、今現在全面通行禁止をかけております路線は、町道毛頭沢線でございますが、正しく議員おっしゃるとおり、生活に欠かせない路線でございます。

それで、今日でございますけれども、本日午後の予定でございますが、災害砂防課の方に出向きまして、本復旧に合わせた形での復旧作業を認可していただくというふうなご提案を申し上げようかなと思っております。お盆前には十分確保できる見通しでございますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。以上でございます。

議長（中崎和久君）

農林環境エネルギー課長。

農林環境エネルギー課長（荒谷重君）

ビニール等の回収でございますが、それぞれの地区の皆さんからもご協力いただきな

がら、集積所に集積した以降については町の方でそれぞれ集積し、処理させていただきたいと思っております。よろしく申し上げます。

議長（中崎和久君）

姉帯春治君。

3番（姉帯春治君）

29日でしたか、議会報告会をやりましたけれども、その際も土谷川の集会施設でありましたけれども、やはりこの対応について早くやっていただいたということは皆さんからも評価されていますが、その後のことをもっと素早くやれるもの、やれないもの、どうも今までの経緯に対しては、分かりましたと言っていて返事がないということが、かなりありました。そういうことで、議会としても議長が先立って被害状況を、陣を取ってやった部分もあるようですが、そういうことについても、議会と当局と一緒にあって相談をしながら、そして自治会の皆さんを巻き込んで、こういうふうなことについては対応しなければならないかと思いますが、まず議会報告会の中ではよくやってくれたということがあがっておりますし、また、今の災害の件ではなくても、分かりましたと言っていて返事がこないというのがありましたので、これは答弁はいりませんが、今後の課題にしていただければなと思います。

議長（中崎和久君）

ほかに。

（「なし」の声あり）

これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

これで討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。この採決は起立によって行います。議案第1号、平成22年度葛巻町一般会計補正予算（第2号）は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（賛成者起立）

起立全員です。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

以上で今日の議事日程および本臨時会に付議された事件は全部終了しました。

これで今日の会議を閉じます。

平成22年第23回葛巻町議会臨時会を閉会します。ご苦勞様でした。

（閉会時刻 11時39分）